



フレンズ

2017年度
総会

フレンズ20周年に向けて

2017年4月8日、長久手交流プラザで第19回総会を開催されました。

今年の総会は文化の家の改修工事のため、文化の家光のホールではなく、長久手交流プラザでの開催となりました。

まず議長選出の後、2016年度活動報告・会計報告、2017年度活動計画・予算案を審議し、いずれも承認され、新年度の役員の紹介があり閉会しました。



その後新しく就任された加藤正純館長から「これからまの活躍がご支援が

必要になってきますので、よろしくお願いします」とあいさつがありました。加藤館長は市のくらし文化部の部長を兼任されています。続いて靫山事務局長より4月から文化の家に配属された職員紹介がありました。

(2面に関連記事)

総会のあとに茶話会

総会の場ではなかなか意見が言いにくいのではと、桜餅とお茶を用意し茶話会が開かれました。

4つのテーブルに分かれて、文化の家の催し物の希望やフレンズの活動などについて、ざっくばらんな意見交換を行いました。

みなさんのご意見から

★再演希望

- ・フォレスタをもう一度。
- ・うたごえ音楽会で歌いたい。
- ・創作ダンスやゴスペルなど良かったので参加型を増やして。
- ・児童劇を夏休みと冬休みに公演するなど、増やしてほしい。

★新しい企画

- ・チケットは多少高くても親しみやすいクラシックの公演を。
- ・朗読と音楽など異種のコラボレーション企画も面白い。
- ・谷村新司さんの「ココロの学校」の公演を希望。



★フレンズスタッフの活動
・スタッフ全員の意見交換会を。
・シアターマネージメントをしっかりと教わりたい。そのときは文化

の家の職員も参加されてはどうか。
・パソコンの講習会をしてほしい。
などの希望が出されました。

改修後の企画に期待

みなさんから、改修後には、今までになかった新しい催し物や市民参加型の催し物など、楽しい企画を期待する声がたくさんあがりました。また、もっと文化の家の敷居を低くし、多くの人に来てもらいたいという、文化の家の発展を願う具体的な案もいくつか提案されました。これらの貴重なご意見は、文化の家とフレンズがお互いに協力しあって、少しずつ実現に向かっていくため、これからの活動の大切な参考資料とさせていただきます。

2017年度フレンズ役員

| | |
|------|------------------|
| 会長 | 水野美々子 |
| 副会長 | 石田由利子 (事業部部長) |
| 副会長 | 須田千賀子 |
| 会計 | 浅田悠紀 |
| 事務局長 | 山口節子 |
| 監事 | 田宮なおみ |
| 監事 | 星合ちひろ(文化の家職員) |
| 部長 | 鈴木多恵子(当日運営部) |
| 部長 | 酒井光恵(機関紙部) |
| 部長 | 福岡八重子(研修部) |
| 部長 | 牧野洋子(マニュアル部) |